

# あぐりめ〜る新川

第78号(平成30年3月発行)  
富山県新川農林振興センター  
〒938-0801 黒部市荻生3200  
(TEL) 担い手支援課 (0765) 52-0268  
(0765) 52-5192  
農業普及課 (0765) 52-0094  
(0765) 52-0945  
(FAX) (0765) 52-3115

## 新川 農業の未来を担う人 ~第24回~

あおき ひろふみ  
青木 浩文さん (朝日町横水)

### ~地域を牽引する若手担い手として~

青木浩文さんは、平成15年に自家就農され、実父が経営する(有)サンライス青木で、水稻、大豆、大麦、ハトムギの栽培管理や機械オペレーターのリーダーを務めています。地域では、朝日町の若手農業者や漁業者で結成された「あさひ担い手ネット」への参画や無人ヘリ防除組織「めかとり朝日」の班長を務めるなど、地域の担い手としても活躍されています。

また、JAみな穂管内の若手農業者組織「APG黒東」の副会長・会長(30年度~)を歴任し、研修会や県外視察等の企画・運営を活発に行っています。今後は会長として、より一層若手農業者がスキルアップできる組織にしていきたいと様々な企画を練られています。



### ~信頼される農産物の効率的な生産を目標に~

(有)サンライス青木では、主に水稻45ha(計5品種)、大豆25ha、大麦25ha及びハトムギ1haを栽培しており、朝日町の主穀作経営体の中核を担っています。

現在は水稻栽培を中心に、農業機械や農場管理システムのICT化に取り組んでおり、栽培計画から田植、収穫までを一貫してコンピューター管理を目指しています。

また、米の直接販売を積極的に行っていることもあり、安全で信頼される農産物の生産に必須なトレーサビリティの更なる整備を目指しています。

今後も消費者から信頼される農産物の安定生産を行いながら、ICTツールを用いて作業体系等の更なる効率化も図っていききたいと決意を述べられました。



P.2、3…新品种『富富富』の販売戦略の概要と栽培のポイントについて

P.4、5…シンテッポウユリの切り花栽培について、ケイトウの切り花栽培について

P.6…GAPの実践~肥料・農薬の使用記録と保管方法~

P.7…中山間地農業の活性化に向けて ~中山間地域チャレンジ支援事業の活用~

P.8…耳より情報 その1 大雪被害の融資相談窓口の設置について

その2 春の農作業安全運動が始まります!

その3 「メール情報」受信者を募集します♪

その4 CATV「あぐりアイ新川」放送スタート!

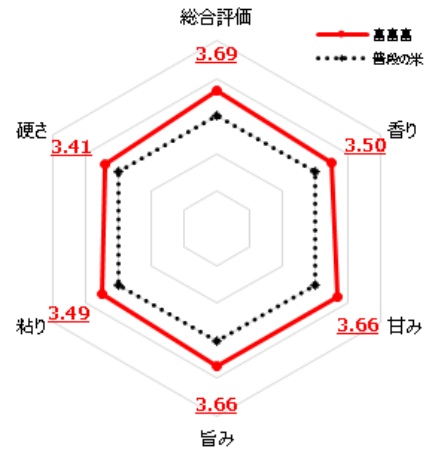
# 新品種『富富富』の販売戦略の概要と栽培のポイントについて

平成30年産の稲作がスタートします。昨年は、登熟期間の低温・寡照の影響でくず米の発生が多く、また、1等米比率も92%と近年では低くなりました。今年も肥培管理の徹底で、収量・品質ともに高レベルな新川地域の米づくりを目指しましょう。

さて、米の新品種『富富富』は今年が生産初年目です。2月22日には新しいロゴマークが発表され、今後、高品質な『富富富』生産と戦略的な販売を進めていきますが、それぞれの内容について紹介します。

## 1. 『富富富』食味調査の結果

県内外の一般消費者やお米マイスター、県内料理関係者などに『富富富』の食味調査をおこなったところ、普段食べているお米と比べて『富富富』は、外観、香り、甘み、旨み、粘り、硬さ、総合評価のいずれの項目も高評価が得られました。



[県内一般消費者の食味調査結果]

## 2. 『富富富』の販売戦略の概況

### (1) 目指す姿 (ブランドコンセプト)

生産者や関係機関・団体が一体となり、生産者登録制による栽培管理や、出荷基準による品質管理を徹底しながら、ずっと食べ続けたいお米として全国の消費者から愛され選ばれる、本県を代表するブランド米として育成します

### (2) セールスポイント

- コシヒカリとは違った美味しさや食感
- 優れた炊き上がりの香りや、甘み、旨み
- 保温しても冷めても、保たれる美味しさ
- 農薬・化学肥料の削減による安全・安心



[ロゴデザイン]

### (3) 販売ターゲット・主な販売先

#### 【重点ターゲット】

- 食味や品質等を重視する消費者
- 食の安全にこだわる子育て世代
- 健康志向の高いシルバー世代
- 米や富山県に関心・愛着の高い消費者
- 女性 (購買のイニシアチブに期待)



#### 【主な販売先】

- 安全性や品質等を重視する量販店
- 高級志向の百貨店
- 安全・安心等を重視した通販サイト
- 品質にこだわる米専門店 など

### (4) 販売量

	平成30年(見込み)	平成31年(目標)	平成32年(目標)
作付面積	531 ha	1,000 ha	1,000 ha
出荷量	2,500 t	5,000 t	5,000 t

### (5) 販売方法

平成 30 年産については、J A 系統共販による一元管理とし、出荷基準（表 1）を満たした米だけが「富富富」として流通するよう品質管理を徹底します。

### (6) 知名度・認知度向上のための P R 戦略

- メディアを活用した P R
- 販売店や報道機関等への P R キャラバンの実施
- 消費者を対象としたイベント等による P R

これらの取組みにより、富山県産コシヒカリを上回る価格帯での販売を目指します！

## 3. 『富富富』栽培のポイント

### 【目標とする収量構成要素】

穂数 (本/㎡)	1穂粒数 (粒)	㎡当たり粒数 (粒)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)	収量 (kg/10a)
380~400	74~79	28,000~30,000	82	22.3	540

#### (1) 基肥の適正な施用

- ・粒数が過剰となりやすいので、**基肥窒素施用量は「コシヒカリ」の地域慣行量の 2 割減**とします。『富富富』専用の全量基肥肥料も同様に減肥

#### (2) 田植え

- ・**田植時期は、5 月 15 日を中心（5 月 2 半旬～5 月 4 半旬）**に実施
- ・穂数を確保するため、**栽植密度は 70 株／坪**を基本

#### (3) 水管理

- ・**中干しは、田植後 1 か月頃**に遅れないように実施
- ・中干し後は、**出穂期まで間断かん水**を継続
- ・幼穂形成期頃までに足跡の深さ 3 cm 程度を目安に土壤硬度を高め、**幼穂形成期の葉色を 4. 0～4. 2 程度**に誘導
- ・出穂期から 20 日間の湛水管理を徹底

#### (4) 生育・気象状況に応じた穂肥施用

[分施栽培の穂肥施用]

- 1 回目：幼穂形成期の 5 日後（幼穂長 1 0 mm 程度）に、窒素成分 0. 7 5～1. 0 kg/10a
- 2 回目：1 回目の 5～7 日後に、窒素成分 1. 5 kg/10a

#### (5) 効果的な病虫害及び雑草防除

- ・**化学合成農薬の成分使用回数は 12 以内を厳守**
- ・「葉いもち」の防除は省略可能。「穂いもち」の防除は必要

#### (6) 適期刈取り

- ・**積算温度 1, 050℃程度、籾黄化率 80～85%を目安に刈取り**

#### (7) 適切な乾燥調製

- ・**玄米水分は、出荷基準の 1 4. 1～1 5. 0%を厳守**
- ・1. 9 mm のふるい目による選別を徹底

表 1 平成 30 年産栽培・出荷要件

	項目	内 容
必須要件	栽培要件	化学合成農薬の成分使用回数 ⇒ 1 2 以内
	出荷基準	検査等級 1 等 玄米水分 14. 1～15. 0%
目標値	出荷基準	玄米蛋白含有率 ⇒ 6. 4%以下 (水分 15%換算値)

## シンテッポウユリの切り花栽培について

シンテッポウユリは、市場の需要が多いものの生産量が不足している切り花品目の一つです。シンテッポウユリ栽培では、花束加工に向く輪数（1本当たり3～4本）に仕上げるのがポイントとなることから、その栽培方法を紹介します。

### 1. 作型

月	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
作型										
施設	加温ハウス			無加温ハウス						
7月咲き	○ は種			△ 定植					□	
トンネル	加温ハウス			トンネル被覆						
7月咲き	○ は種			△ 定植					□	

### 2. 育苗方法

#### (1) 種子による育苗

200穴のセルトレイに用土を詰め、かん水の後、種子を1粒ずつ撒き、種子が見えなくなる程度に薄く覆土します。発芽適温は、15～20℃なので暖房施設のないハウスでは、最低気温が10℃以下にならないよう、温床育苗等で温度管理します。

#### (2) りん片による育苗

10～11月に、ほ場の切り下球根を掘り取り、りん片の基部をつけながら1枚1枚になるようばらします。黒色のビニール袋に水を含ませたパーミキュライトを入れ、その中にりん片を入れて密封し、直射日光のあたらない室内で管理します。2月になるとりん片に芽・根が形成されるので、培養土を入れたセルトレイにりん片を入れ、上から培養土をかけて、ハウス内で管理します。

### 3. 栽培のポイント

【**栽植密度**】 畝幅 170cm×株間 12cm×条間 12cm、8条植え＝36,000株/10a(1,670株/25m) (12cm×12cm、8目のフラワーネットを2段使用します)

【**定植・かん水**】 生長点が土の中に埋まらないように注意し、定植後は、活着するまで土壌を乾燥させないようかん水します。

【**追肥**】 定植後、葉色が薄く推移すると、①輪数が少なく②草丈短く③早期開花となるので、葉色を維持するため、かん水や追肥を行います。追肥は化学肥料を500倍程度に希釈したものを葉面散布します。

【**減輪作業**】 5輪以上の多輪咲きの場合は、茎先端に蕾が見え始めたら、内側にある蕾を手でちぎりとり、3～4輪となるように蕾の数を調節します。

【**切り前**】 蕾の大きさが8～9cmになった頃が切り前です。



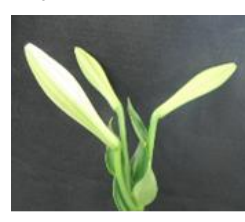
定植直後



生育初期



生育中期



切り前



## ケイトウの切り花栽培について

ケイトウは、シンテッポウユリ同様、市場の需要に対応できていない切り花品目ですが、これまで肥料や土壌水分に敏感に反応しやすいため、花径が巨大化し、花束加工に適さなくなる問題がありました。そこで、花束加工に適した切り花をより多く出荷するための栽培方法を紹介します。

### 1. 作型

月	4	5	6	7	8	9
露地 無摘心栽培 3粒	○ は種	△ 定植	—	—	□	□
摘心栽培 1粒	○ は種	△ 定植	✕ 摘心	—	□	□

### 2. 育苗方法

#### (1) は種

200穴のセルトレイに市販の播種用培土をつめ、かん水し用土の水が落ち着いたら、3粒ずつ播種します（摘心栽培では1粒播種とします）。嫌光性種子なので、播種後は必ず覆土しましょう。定植を5月15日以降とするため、は種は4月25日～30日が目安です。

#### (2) 育苗管理

播種後、2～3日で発芽揃いとなります。晴天なら、毎日かん水し、水を切らさないようにします。発芽10日目及び15日目に液肥（ホストップ1000倍）を葉面散布します。育苗期間は約20日とし、苗が老化しないうちに定植しましょう。

### 3. 栽培のポイント

- ・ 花径の肥大を避けるため、地力のあるほ場は避け、雑草抑制のため黒マルチフィルムをうねに被覆しましょう。
- ・ 畝幅 110cm × 株間 12cm × 条間 12cm × 4条植え = 30,300株/10a（25m 4条植えで 830株）
- ・ 12cm、5目のフラワーネットを利用し、4条植えとします。
- ・ 摘心栽培の場合は、6月10日頃に摘芯します。
- ・ 追肥はホストップ（1000倍）を①活着（定植後3～5日後）後とその後10日間隔で3～4回、葉面散布します。
- ・ 花穂の大きさはゴルフボール大（直径4～7cm）、切花長70cmを目標とします。



育苗の様子



3粒は種の生育状況



出荷直前

## GAPの実践

### ～肥料・農薬の使用記録と保管方法～

今回はGAPの実践に当たり、①肥料や農薬の使用記録、②保管方法、③残留農薬の分析について説明します。

#### 1 肥料や農薬の使用記録

肥料や農薬の生産資材は、納品から使用、返品までを記録し、在庫量の把握と生産履歴が確認できるように管理することが重要になります。

様式は、取引日ごとに記録、確認した人が分かるように定めます(右図参照)。

(様式例)

商品名	氏名 ○△◇□										
	年度 29										
日付	4.25	5.06	5.08	5.09	5.10	5.13	5.14	5.15	5.16	5.18	
○△◇□ 1キロ粒剤	入庫	752									
	出庫		40	49	43	29	32	59	13	12	2
	残	752	712	663	620	591	559	500	487	475	473
	確認										

#### 2 保管方法

肥料や農薬を含め農業生産資材は、米など農産物を保管する場所(一時的な場合も含む)と違った倉庫などに保管します。

食料となる農産物が、肥料や農薬等の化学物質などに、何かの原因で汚染される危険を少なくするためです。

特に農薬の保管は、施錠付きの専用庫とし、毒劇物は普通物と区分した上で、誰でも分かるように表示します。

また、農薬で液剤、水和剤、粒剤と一緒に保管する時は、液状の剤を最下段に配置しながら、液が漏れたことを想定し保管する剤の最大量に対して110%以上の容量があるトレーの中に入れます。

さらに、農薬が周辺に漏れた場合に備え、砂、ほうき、ちりとりを準備します。

(保管例)



農薬保管庫は鍵付き、明確な表示、液剤はトレーに入れて最下段に配置

#### 3 残留農薬の分析

出荷・販売する米などの農産物は、農薬が残留していないかのサンプリング検査をしておくことが、購入者からの信用を高めることにつながります。

GLOBALG. A. P や ASIAGAP など第三者認証を得る GAP の審査では、食品の安全確認のため残留農薬の分析が求められますが、分析は ISO17025 に認定された試験所又は、厚生労働省が認定した検査機関に限られますので、 (ISO17025 認定の検査機関例) 分析を依頼する際は注意が必要です。

なお、(一財)日本 GAP 協会が推奨している ISO 17025 の認定試験所で、かつ、管内の経営体が利用した機関等を右表に紹介します。

機関名	所在地
(株)つくば分析センター	茨城県つくば市
(株)環境科学研究所	愛知県名古屋市中区
(株)静環検査センター	静岡県藤枝市

当センターでは「簡単に分かる第三者認証 GAP」のリーフレットを作りました。

興味のある方は、担当までご連絡を下さい。(☎52-0268 担当:石田、森本、池田)



# 中山間地農業の活性化に向けて ～中山間地域チャレンジ支援事業の活用～

富山県では、集落・企業・団体等が連携して中山間地域の農山村を元気にする取組みを「中山間地域チャレンジ支援事業」で支援しています。

**新川農林振興センター管内でも、新たな連携とアイデアで  
中山間地域の元気な村づくりにチャレンジしています。**

## 農業生産活動の支援

うおづ里山和綿の里づくり  
～国産綿産地の復活を目指す～  
WATA・HATA（魚津市松倉地域）



鳥獣被害に強い作物として、在来種の和綿の栽培に取り組んでいる。寒冷地・北陸での栽培技術の確立・普及を目指し、また富山市の布団店と連携を図り商品開発を進めている。



## 特産品開発、加工、販路開拓

～地域を潤す新たな品目の導入と新商品の開発～  
食が彩る里づくりの会（朝日町）

農産加工グループと営農組合が連携し、朝日町の伝統野菜「あかざや」など新品目の栽培技術の確立、旬の地元野菜を使った新商品の開発や販売、ランチイベントなど特産品のPRに取り組んでいる。



この「中山間地域チャレンジ支援事業」では、以下の7項目のいずれかの活動に取り組む場合、必要な経費 25 万円を限度に補助しています。

### 対象となる活動項目

1	2	3	4	5	6	7
新商品開発、加工、販路開拓	生活支援サービス	伝統文化の継承	定住促進の支援	農業生産活動の支援	農業参加者の促進	その他、地域活性化を目指す取組

## 様々な取組み事例

### 伝統文化の継承

伝統文化の継承と大長谷農林産物のブランド化



炭焼きや漬物加工の伝統文化継承、「大長谷ブランド」確立に向けたロゴマーク作成、大長谷キムチの特産品化などに取り組んでいる。

NPO法人大長谷村づくり協議会

### 新商品開発

マコモでチャレンジ!!  
小さな山村集落の富山県一元気なむらづくり

マコモタケの収穫体験を都市住民対象にNPOと連携して実施し、また、商工会と連携しファン倶楽部(マコモオーナー)の会員募集を通して特産品マコモタケの知名度アップを図るとともに、加工品の開発に取り組んでいる。



鎌倉地域振興会  
(富山市山田鎌倉)

### 農業生産活動の支援

障害者の就労の場づくりと農産物の販路開拓

野菜や特産の柿を使った「柿チップス」など生産・加工を通して障害者の就労の場をつくるとともに、食品加工会社と連携し、野菜の加工販売を促進している。販売に向けて都市部の消費者と連携した交流会を実施している。



社会福祉法人 手をつなぐとなみ野  
(南砺市京塚・南原)

**以下のポイントをもとに、チャレンジ  
したい活動について審査されます。**

- ① 協働性がある (地域の特性を活かした取組み)
- ② 創造性 (新たなアイデアに取り組む)
- ③ 実現性がある (目的が明確である)
- ④ 効果 (地域の活性化が期待できる)

**富山の中山間地域には可能性が  
あります！元気な地域づくりに  
取り組んでみませんか**

**応募については、  
新川農林振興センター企画振興課 Tel.0765-22-9136 まで**

【お知らせ】 その1

大雪被害の融資相談窓口の設置について

今冬の連続的な降雪により、管内では果樹やハウスなどの農業施設の被害が発生しています。

また、雪解け後の見回りで被害が見つかる場合もあるかと思えます。

今後、施設等の修復などに伴い、資金繰りが厳しいと感じる方もおられるかと想定しています。

このため、資金に関する集中相談窓口が設置されましたので、お知らせします。

【相談窓口】

- みな穂農業協同組合 融資課内
- 黒部市農業協同組合 融資課内
- 魚津市農業協同組合 融資課内
- 農林中央金庫富山支店 農業金融センター内
- (株)日本政策金融公庫富山支店 農林水産事業内
- 新川農林振興センター担い手支援課

経営支援班(電話番号 52-0268)

【お知らせ】 その3

「メール情報」受信者を募集します♪

当センターでは、①台風や大雪などの気象情報、②水稻の生育調査結果、③農作物管理などを、携帯電話やパソコンのメール、FAXで配信するサービスを行っています。

情報は、500字程度の文字情報に加え、水稻の生育グラフなどを添付し、お伝えします。

メール情報を希望される方は、下記アドレスまで「情報メール配信希望」とお書き添えの上、ご自身のお名前と、メールアドレスまたはFAX番号をお知らせください。

右記QRコードを読み込み、ご送信いただいても登録できます。



QRコード®は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

メールアドレス：[niikawakurobe@esp.pref.toyama.lg.jp](mailto:niikawakurobe@esp.pref.toyama.lg.jp)

FAX:0765-52-3115

【お知らせ】 その2

春の農作業安全運動が始まります！

4月1日～5月31日は、春の農作業安全運動期間です。

今期は、「まずはワンチェック、ワンアクションで農作業安全」をテーマに展開されます。



春作業は、トラクタなど大型機械を使用しますので、十分に注意して操作することや、一人で作業する機会も多いので、家族や従事者同士が「声かけ」し安全意識を高めていくことが大切です。

地域で一丸となって農作業事故の防止に努めましょう。 (経営支援班 52-0268)

【お知らせ】 その4

CATV「あぐりアイ新川」放送スタート！

今年も農業の技術情報番組「あぐりアイ新川」の放送がケーブルテレビ局で始まります。

「みら〜れTV(黒部市、入善町、朝日町)」は3月23日から、また「NICETV(魚津市)」は4月6日からの放送です。

水稻、大麦、大豆を中心に、その時期で大切な栽培管理や、防除、追肥、収穫適期、農作業安全、GAP、などの情報をビジュアルに分かりやすくお伝えします。

是非とも、ご覧下さい。